

令和5年度「ICTによる地域課題の解決マッチング会」
地域課題参考例

下記の分野、地域課題の内容、希望する提案内容は、あくまでも一例です。

下記の例にこだわらず、分野、地域課題、希望する提案内容を自由に応募ください。

希望する提案内容は、できるだけ具体的に下記の「希望する提案内容」を参考に記載願います。

ただし、課題解決は希望するが、具体的に希望する提案内容まで記載できない場合は、「地域課題を解決するための ICT ソリューション」というような表現でもかまいません。

分野:子育て

地域課題の内容	希望する提案内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園の入園申請から決定まですべて「人」で対応しているため、保護者との調整等時間がかかり、早期の内定ができない ・ 保育園では、職員が子どもたちと向き合う時間をより多く確保したいが、職員1人で担当する児童数が多く、時間の確保が難しくなっている ・ 児童とふれあうこと以外の業務も存在しており、これの対応に時間がかかる ・ 時間がないため新しい教育カリキュラムを考えられない ・ 子育てに必要な手続きは、手書きによる申請を職員がデータ入力を行っているため手間や時間がかかっている、また入力ミスによる事故の危惧もある ・ 電話での相談が多いがベテラン職員が少なくなっており対応に苦慮している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「AI」と「人」との共同作業によって保育園の入園選考業務を効率化、安心安全な入園選考を実現するソリューション ・ ICT を活用して保育施設向けの業務支援を行うソリューション ・ 登園管理/保育料計算/帳票作成/保護者とのコミュニケーション等が実現できるソリューション ・ 園児向け ICT 教育カリキュラム ・ 園児の「創造力」「チームワーク力」「ICT 活用力」など、21世紀型スキルや非認知スキルを育む ICT 教材 ・ 乳幼児の「予防接種スケジュール」や「健診」「医療機関情報」「子育て情報」など、子育てに必要な不可欠な情報を組み合わせ、保護者の携帯電話やスマートフォンへ届けるソリューション ・ 予防接種スケジュールを全て自動調整(間隔、回数変化、順番などを自動で調整)等の機能を提供するソリューション ・ 通話をリアルタイムに文字表示し、マニュアルを自動表示する等、人手不足等の課題を解決する AI 関連技術を用いた電話対応支援ソリューション

分野:教育

地域課題の内容	希望する提案内容
<ul style="list-style-type: none"> ・現在使用しているネットワークでは学校における個人情報等の漏洩防止のリスクがある ・子どもたちに PC やタブレット端末を利用した先進的な授業をしたいがやり方がよく分からない ・授業の準備時間をもっと充実させたいが校務に時間をとられてしまう 	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティガイドラインに対応した教育ネットワークのセキュリティ強化ソリューション ・PC やタブレット端末、授業を支援するソフトやモニター等の環境整備 ・教員や保護者の利活用サポート（ICT 支援員） ・校務システム等の構築、保守運用等

分野:インフラ

地域課題の内容	希望する提案内容
<ul style="list-style-type: none"> ・高所などの設備の点検に多大な時間と費用を要している、また、作業員の安全確保が心配 ・道路に関する問合せ、申請はアナログで行われており、職員のデータ入力作業等時間と手間がかかっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドローンを使用し、設備を撮影、点検結果を報告するソリューション ・従来、申請書持参による各事業者訪問/FAX 等により実施されていた埋設物調査/工事立会の申請受付が、Web で一元的に実施/管理できるシステム

分野:まちづくり

地域課題の内容	希望する提案内容
<ul style="list-style-type: none"> ・データはあるが、それが政策に生かされていない ・道路の混雑緩和、交通量予測にデータを活用したいが、どのデータをどのように利用すればよいかからない ・道路に関する住民からの問合せや要望の対応に追われているが道路データをリアルタイムで収集できていない ・膨大な数の街路灯の維持管理にかかる時間と人的コストを削減したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・人流/導線可視化・分析、広域（都市全体・都市間）での移動傾向を把握する人流データと特定のエリア内（店舗・観光地内）での個々人の動き（導線）を収集する導線データを組み合わせて活用することで高度なデータ分析を実現するソリューション ・AI による交通量予測、交通量や車両の移動情報、気象情報データを用いて将来の交通量や傾向を予測・分析 交通整理の計画、車両の配車計画への活用を可能とするソリューション ・ドライブレコーダーを活用し、日常走行で簡易的かつ広範囲に道路データを収集、AIによる道路劣化診断で効率的な舗装の維持管理を支援するソリューション ・スマート街路灯や既設の街路灯に取付けたセンサーやカメラから、街中の状況をリアルタイムにクラウドに収集し自治体の住民のQoL向上、安全・安心な街づくりに貢献するソリューション

分野:地域経済の活性化・地域通貨

地域課題の内容	希望する提案内容
<ul style="list-style-type: none"> ・地域通貨の始め方や利用を促進する方法が分からない ・地域のにぎわいを生み出すリソースや資金が不足している ・電子決済などポイントバックを行っても地域活性化につながらない <ul style="list-style-type: none"> ・地域の活性化にマイナンバーを利用したいが利用方法がわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域限定で利用できるデジタル地域通貨の発行をトータルでサポート ・アプリのインストール、専用の決済端末が不要、高齢者にも使いやすいソリューション ・低コストかつスピーディな参画型コミュニティ・応援ネットワークの形成 ・多様なコラボレーションから、関係人口拡大と新しい経済循環の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバー総合コンタクトセンターや出張登録受付業務のアウトソース、エコ活動や健康増進活動等のポイントとマイナカード連携ソリューション

分野:地域交通

地域課題の内容	希望する提案内容
<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少、運転手のなり手不足等によりこのままでは地域公共交通サービスの維持ができない ・効率的な地域公共交通の運用を行いたい ・現状の地域公共交通の利用状況が把握できていない ・アンケートでは把握できない住民の移動ニーズが把握したいがどのようにしたら把握できるのかわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・予約に応じた効率的な乗り合い運行計画を自動で生成し、予約受付オペレータ・ドライバー・利用者(スマホ)に自動通知できるソリューション ・サービス利用型のため初期投資を押さえたデマンド交通システム ・AIを活用して最適なルート案内を行い、予約はスマートフォンからも行うことができるタクシーと路線バスの中間的性格の“新しい公共交通”(バスの乗降人数をAIカメラを利用して計測したり、人流ビッグデータを活用して移動実態や潜在的なニーズの把握が可能)

分野:農業・林業

地域課題の内容	希望する提案内容
<ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣害被害に悩んでいるが有効かつ効率的な対策がわからない ・猟友会や職員等が捕獲設備の見回をしているが時間的、体力的に厳しい ・関係者間での迅速な情報共有したいが共有できるソリューションをもっていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・分散配置した鳥獣害対策装置のセンサー情報を集約し、GIS(地理情報システム)上に一元的に見える化した鳥獣害対策ソリューション

分野: 観光

地域課題の内容	希望する提案内容
<ul style="list-style-type: none"> ・観光客の属性や動向などの情報を、観光施設の利用者数やアンケートから集計しているが、データを蓄積し活用や分析することができていない ・地域の飲食店や物産展などアクティビティ提供者は、利用者数や予測ができず、プロダクトアウトの商品を提供しており、地域事業者の効率的な経営ができていない ・地域観光組織を収益向上させ、自走化させる仕組みがない ・地域でのコンテンツ情報発信がバラバラで、管理に手間がかかる ・各地域組織が、観光商品を売り出す場がない。OTA(インターネット)経由だけでは販売コストがかかる上、顧客の顔が見えず、データ活用できない ・観光客の個人旅行化、ニーズの多様化が進む中、地域ならではの魅力を伝える地域の観光人材を行かし切れていない ・有名観光スポットからの観光導線と情報が整備されていない ・観光コンテンツの高付加価値化ができていない ・滞在時間が短く、観光消費額が少なく経済効果が小さい ・外国人観光客への対応人材/情報提供が少ない ・インターネット活用などによる利用者の情報収集やニーズ分析、それらに合わせた情報発信が難しい ・新たなツーリズムの受け入れ準備が不完全 ・XRを活用して観光を活性化させたいが具体的なアイデアがない ・スマートグラスを利用した先進的な取り組みを検討しているがアイデアがない 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力を向上させ、地域経済の好循環を創出するソリューション群(デジタルサイネージ/リモート観光案内等) ・画像から自動で人物・顔を検出し、年齢性別などを推定。今まで人の手で実施していた調査や分析をプライバシーに配慮しながら情報収集 ・携帯電話情報を基礎データとして、拡大推計するサービス ・観光客の属性や動向情報を蓄積・活用する観光CRMデータベースを構築。観光CRMデータベースを使って、地域事業者、運営会社及び自治体が一体で地域経済を支えるプラットフォーム ・地域の多様な観光コンテンツを1つのポータルにまとめてインターネット情報発信。各観光コンテンツは個別の地域組織が管理することができ、観光客への販売や管理までクラウド上で仕組み化。デジタルで地域と観光客を直接繋ぎ、各組織の収益向上、自走化に貢献できるソリューション ・通過型観光地から滞在型観光地へ、ニューツーリズムの推進に寄与できるソリューション ・スマートグラスの調達から活用するために必要なサービスをセット提供、無料のプラットフォームから最先端のプラットフォームまで事例とともに提案

分野: 防災

地域課題の内容	希望する提案内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民の安心/安全を守るためには地域住民の防災意識向上が必要不可欠だが向上させる手段が難しい ・ 迅速かつ適切な避難や復旧対応を行うためには、リアルタイムに被害状況を把握することが必要だがそのシステムがない ・ 災害発生時に自ら避難することが困難な者と支援者、ハザードマップや避難所がバラバラに管理されており、可視化されていない ・ 防災インフラのハード対策に加えて、行政と住民が情報連携をする自助、共助による避難行動をするソフト対策との融合が必要だが融合する手段がない ・ 全地域住民に対し、防災行政無線では情報伝達が出来ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害への備え～復興まで、災害フェーズに合わせたソリューション(事前対策(地域防災会議)/収集系(現場情報把握)/共有系(情報共有、迅速判断)/伝達系(緊急情報伝達)/復興系) ・ 発災から災害復旧までのプロセスを効率化・高度化した『スマート災害復旧』による減災の実現 ・ 安心・安全な街づくりを支援する居住地や施設などの場所の把握と分析機能を備えた地図情報システム ・ 官民が所有する多種多様な防災情報を住民に届け、自助・共助を促進し、早期の避難を支援するソリューション ・ 電柱に無線通信機器を設置し、防災情報および地域情報をタブレット・スマートフォンを利用し、地域住民・観光客等に伝えるシステム

分野: 防犯

地域課題の内容	希望する提案内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設は、どこでも誰でも入退場できるためセキュリティが心配 ・ 信号のない横断歩道での、横断時の事故が多いので減少させたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ カメラで撮影した映像をクラウド上で管理し、パソコン/スマートフォンから「いつでも・どこでも」映像を確認できるクラウド録画カメラサービス ・ 登録された「顔」情報をもとに、建物や部屋の開錠が制御でき、「顔」情報で“誰が、いつ、どこに”入室したかを顔画像付きで管理ができ入退場記録管理の視認性が向上するソリューション ・ 信号のない横断歩道での、横断時の事故を防ぐためのソリューション

分野:医療・健康・福祉

地域課題の内容	希望する提案内容
<ul style="list-style-type: none"> ・在宅で福祉サービスを受けている障がい者は、社会とつながる機会が少なく、障がい者の家族を含むケアラーへのサポートができていない ・障がい者の自立につながる就労支援においても、就労を希望する障がい者のニーズが高いにも関わらず一般就労への定着ができていない ・福祉的就労である就労継続支援事業所の平均工賃も国や県の平均よりも低い ・健康な街づくりのための地域課題が特定できない ・保健事業（対策）の効果がわからない ・医療費削減の手段がない ・コロナ禍で外出機会が減り、体調不良・メンタル不調を訴える住民が増えている ・健康診断の結果が悪いまま、長期間改善に取り組めていない住民が増えている ・社会保険料(国民健康保険・介護保険など)負担の増加 ・社会全体の高齢化による医療・介護費の継続的増加が国・自治体の財政を圧迫 ・同じ症状の治療で複数の病院を受診する「はしご受診」の横行 ・健康診断、特に特定検診受診率の伸び悩みが病気の早期発見の障壁 ・平均寿命向上によるセカンドライフ期間の延伸により、健康状態の維持 ・医療介護費用が財政を圧迫、公助の限界に近い ・在宅独居高齢者や認知機能低下高齢者の増加 ・コロナ禍で通いの場参加率が減少、虚弱化が懸念 ・支援を拒否し孤立する高齢者への対応が難しい ・高齢者の社会活躍の場や就労の機会が乏しい ・新しい装置や面倒な仕組みは高齢者に忌避される ・住民の健康増進を図るサービスを提供したいがアイデアがない ・フレイル予防や見守りサービスを提供したいがアイデアがない 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者とその家族の状況やニーズを各関係者と円滑に連携するコミュニティサイトの構築 ・E-ラーニングで「学びの場」を提供し、障がい者や地域人材を育成するとともに就労に関する情報を集約し、マッチングシステムにより雇用促進を図るソリューション ・BIツール、AIを活用し、科学的なエビデンス（レセプトや特定健診などの公的データ）から保険者の課題の見える化や、高リスク者の抽出や特徴の見える化を実現 ・データに基づく課題検出や施策検討を支援することで、地域の健康増進・疾病予防・重症化予防の促進を図るソリューション ・AIとバイオ技術で将来のリスクを予測し、生活習慣見直しのきっかけづくり、効果的な生活習慣の改善検討をサポート。生活習慣見直しや行動変容を継続できるよう、豊富な介入コンテンツをスマホアプリで提供し、心身のセルフケアに役立つソリューション ・健康寿命延伸のための予防・健康づくりの推進に役立つソリューション ・健康寿命延伸に高齢者自らが積極的に取り組むことで、家族や社会の介護・財政負担を軽減するソリューション ・AI を利用したフレイル予防の診断や遠隔からの見守り機能、マナポータルと連携して健康診断データを取り込み機能など、総合的に健康増進をサポートするサービス

分野: 情報通信基盤整備・利活用

地域課題の内容	希望する提案内容
<ul style="list-style-type: none">・光未提供エリアや広大な敷地内でのローカル5GNW 基盤構築したいがやり方がわからない・各種アプリケーションと組み合わせて医療充実や農業/産業活性化を実現したいがどう5Gが必要かどうか判断できない・5Gのサービスエリアになっているが5Gで何ができるかわからない	<ul style="list-style-type: none">・ローカル5G導入の事前手続きから運用までトータル ITO とワンパッケージにしたソリューション・5Gを活用したソリューション